

**ライブペインティングを鑑賞して、
対話を通じて学ぶ。**

自分の考えを深める鑑賞とその後の検証
—表現するわたしは 鑑賞したわたしにつられる—




大田区立貝塚中学校 松尾英治

題材の概要

つながる題材の流れ

- ① **ライブペインティングの鑑賞**
- ↓
- ② **風神雷神図屏風の鑑賞**
- ↓
- ③ **粘土による動物表現 Kaizukanimal**



題材の概要

題材の目標

造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、作品などに対する思いや考えを説明し合うなどして、対象の見方や感じ方を広げる。

題材の概要

この題材は生徒が鑑賞する際、造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、**作品などに対する思いや考えを説明し合うなどして、対象の見方や感じ方を広げるため、次の二点において工夫されている。**

- ① **教員が生徒の目の前でライブペインティングをした作品を鑑賞の題材とする**
- ② **思いや考えをワールドカフェで話し合う**


学習指導要領との関連

感性や想像力を働かせ造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫を感じ取る能力を高めることをねらいとしている。

本題材は教員がライブペインティングで描いた作品の鑑賞をワールドカフェ方式で鑑賞することで、作品などに対する思いや考えを説明し合うなどして、対象(作品)の見方や感じ方を広げる。

分科会テーマとの関連

では、鑑賞において分科会の研究テーマである「わたしがわたしをつくるとき」を体験していくためにどうすればよいか。
今回は鑑賞の題材として、ライブペインティングを設定した。



生徒の目の前で描いたライブペインティングの作品なら…

筆のタッチや素材のもつ雰囲気から
より造形的なよさを感じ取ることができる

作者(=教員)の心情や意図と表現の工夫を伝えることができる

△
対象の見方や感じ方を広げる。

▽
「わたしがわたしをつくるとき」

ライブペインティングの鑑賞

鑑賞の授業の流れ

①ワークシートに第一印象を書く

1



②模造紙で話し合い(ワールドカフェ ラウンド1)
↓ 席替

4



③模造紙で話し合い(ワールドカフェ ラウンド2)
↓ もとの席に戻る

4



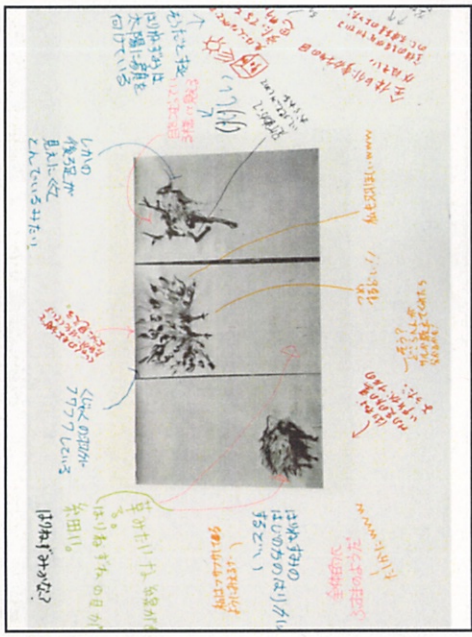
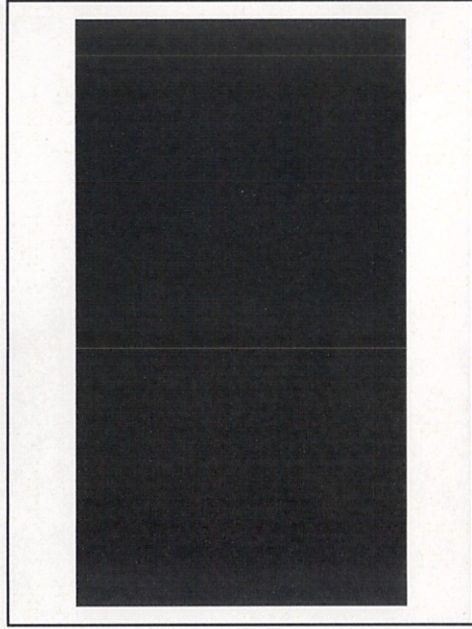
④振り返り ・模造紙を見て話し合いを振り返る
・ワークシートに自分の考えを記入する。

1

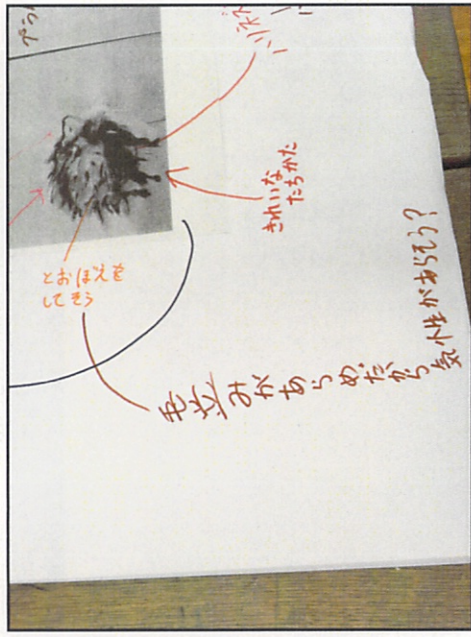
ライブペインティングの鑑賞

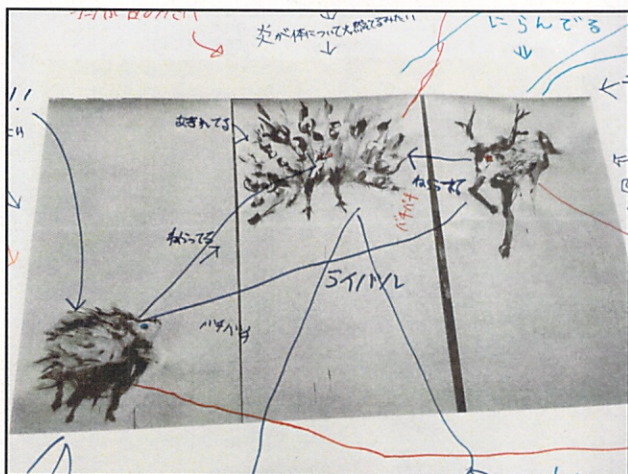
5クラスあるので、ライブペインで授業ごとに新しいものを描かずに、作品が仕上がらない状態で鑑賞する。毎時間 3分程度描いている。





左から順に、ハイレズミ、クジャク、シカト
 見える。
 ハイレズミは、トゲトゲした感じ、クジャクは
 羽を広げている感じ、シカトのがある
 感じが、その見える。
 左 ↓ の見える？
 は、きりきりとした糸糸が空くても
 色のこせりかすれぐいがある、その上、な
 り





鑑賞の振り返り

- ①もとの席に戻って、模造紙の上の対話の展開を振り返る。
↓
- ②各班で討論の様子を発表して共有化させる。
↓
- ③このような対話を通じて、自分の考えを広げていく。
↓

より深まったことをワークシートに記入する。

ワークシートから

全体的に冬っぽい。仲間にならなくてうずうずしている(いらい)感じがする。でも、鹿はいい感じ。冬にそれぞれ何かを探している。一人一人違う見方があってすごいと思った。それに絵によっても季節の感じ方が違う...
● 思った。

ワークシートから

ワールドカフェで討論して、自分の考えはどのように深まりましたか。
ワールドカフェで話し合っ、色々な意見があった。やっぱり、筆の質を利用した表現がすごい。

ワークシートから

班によって、色で決めていく人がいたので、それぞれに色で決めていくのが分かった。でも、鹿はいい感じ。冬にそれぞれ何かを探している。一人一人違う見方があってすごいと思った。それに絵によっても季節の感じ方が違う...
● 思った。

作者の意図

孔雀、鹿、針鼠を描いている。余白を残し、それぞれの関係性を感じ取れるようにした。また、色は青と白のみを使用したのも、色から感じた取ったこと考えてほしいからである。
ちなみにこれらの動物は、大田区立貝塚中学校の文化祭の歴代のメインビジュアルとして使っているものであり、生徒にとっては馴染み深いものである。

成果と課題

成果

目の前にある作品を鑑賞するという、美術館などと同じような鑑賞体験を通じて、素直に感じたことを話し合うことができた。また、対話によって、自らの考えを広げることができた。

成果と課題

課題

鑑賞する視点を確立するきっかけとなり、次の学びにつながった。この体験を生かして、日本の伝統的な作品など、実態に応じた鑑賞の題材に取り組む。

つながる題材の流れ

①ライブペインティングの鑑賞



②風神雷神図屏風の鑑賞



③粘土による動物表現 Kaizukanimal



成果の検証

このライブペインティングの鑑賞と対話を通じて、鑑賞の能力がどのように上がったのか。その後の鑑賞の授業から、その成果が見られた。

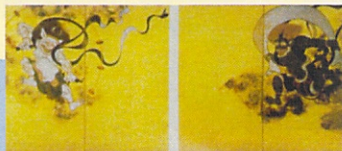


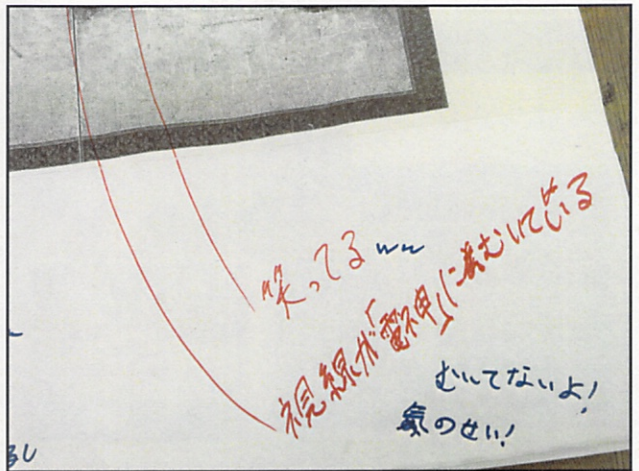
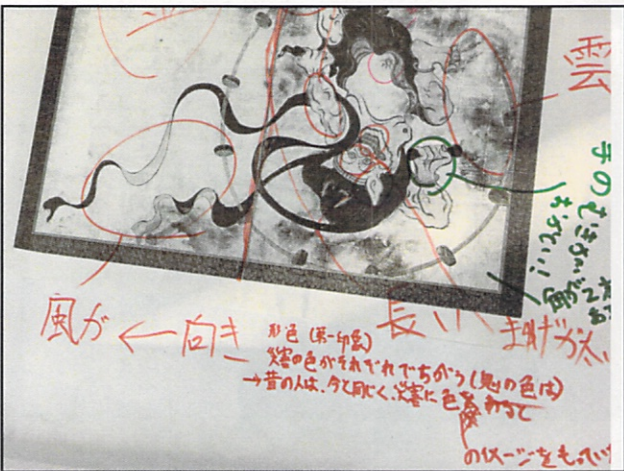
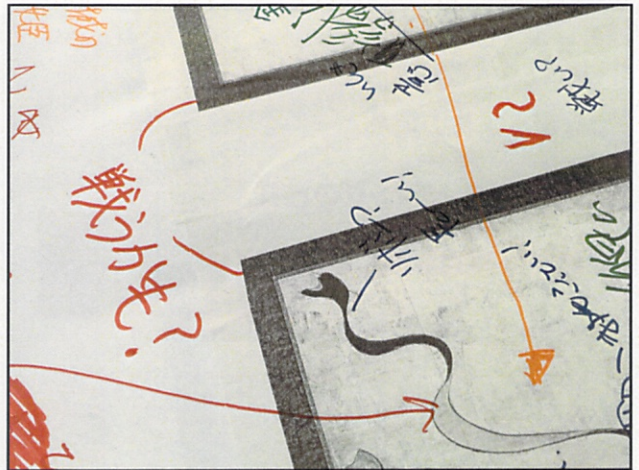
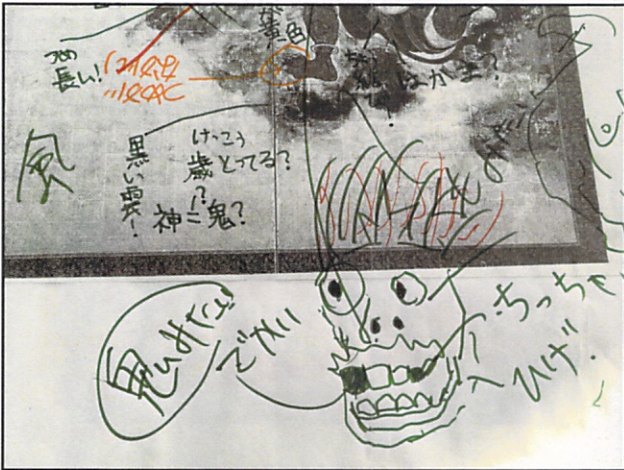
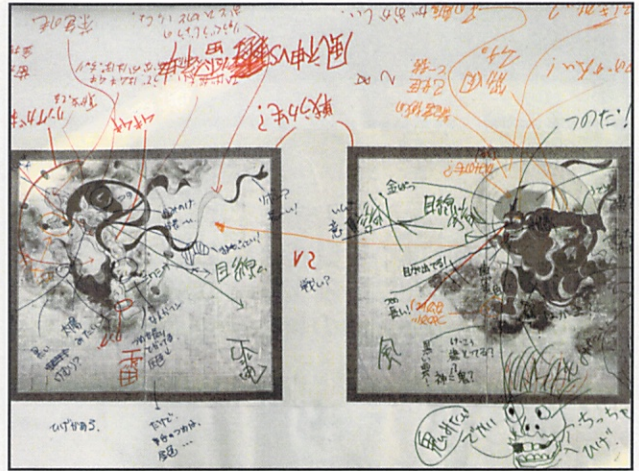
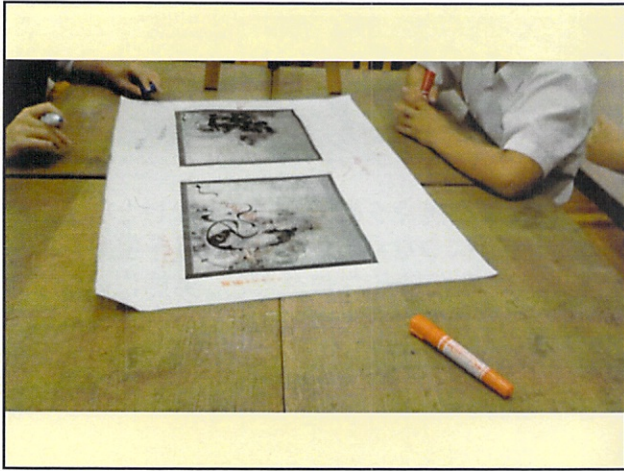
成果の検証

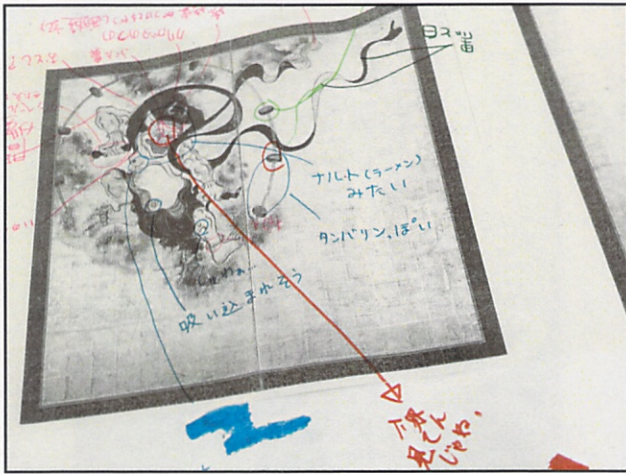
風神雷神図屏風

俵屋 宗達

ライブペインティングと同じく、ワールドカフェで対話し、考えを広げていく。







第137 7
『風神雷神屏風』を鑑賞して、対話を通じて学ぶ。
～自分の考えを深める鑑賞のために～

作品を鑑賞して、どんなことを感じ取りましたか。
気になる色や形はどんなところですか？
気になったところを詳しく書いてください。

対話を通じて、自分の考えはどのように広がりましたか。
①自分の感じ取り方が、より広がった点は何ですか？（やっぱりそうだったんだと思ったことなど）
②こんなところにも気付いたという点は何ですか？（対話して新しく気付いたことなど）
③鑑賞する力が伸びていると実感していること（前回よりも、鑑賞できたな！と思うことなど）
次回の鑑賞への抱負を書いてください。

対話を通じて、自分の考えはどのように広がりましたか。

①自分の感じ取り方が、より深まった点は何ですか？（やっぱりそうだったんだと思ったことなど）
.....
.....

②こんなところにも気付いたという点は何ですか？（対話して新しく気付いたことなど）
.....
.....

③鑑賞する力が伸びていると実感していること（前回よりも、鑑賞できたな！と思うことなど）
.....
.....

対話を通じて、自分の考えはどのように深まりましたか。

①自分の感じ取り方が、より深まった点は何ですか？（やっぱりそうだったんだと思ったことなど）
風神と雷神の視線が「重ならないこと」
雲の「白」が「空」に溶かっているということ。

②こんなところにも気付いたという点は何ですか？（対話して新しく気付いたことなど）
龍目（龍）をより強くなった。描かれている
風が「一歩」に、なかにある

③鑑賞する力が伸びていると実感していること（前回よりも、鑑賞できたな！と思うことなど）
風神雷神の性格や、視線の動き、顔の向きなど、
細かい部分、目を向けるように、なた.....

対話を通じて、自分の考えはどのように広がりましたか。

①自分の感じ取り方が、より広がった点は何ですか？（やっぱりそうだったんだと思ったことなど）
自分の考えと他人の考えを比較して、
また議論

②こんなところにも気付いたという点は何ですか？（対話して新しく気付いたことなど）
見所は、さかづきに注目すると、その考えに気づいた、
意見も、また聞かされた。

③鑑賞する力が伸びていると実感していること（前回よりも、鑑賞できたな！と思うことなど）
その顔の主人だけでなく、背景（雲）のものにも
注目できた。

次回の鑑賞への抱負を書いてください。
自分の感じたことや、考えや意見を、そのとき作品に表した。

成果の検証

ライブペインティングを、題材を対話を通じて鑑賞したことは、その後の鑑賞において、対象の特徴をとらえ、細部までよく見たり、全体の雰囲気を感じたり、また想像をふくらせることに効果があるようなコメントが見られた。

このように自分の考えの広げ、より深めていくことで、表現につながる鑑賞の視点を養うことが重要である。

つながる題材の流れ

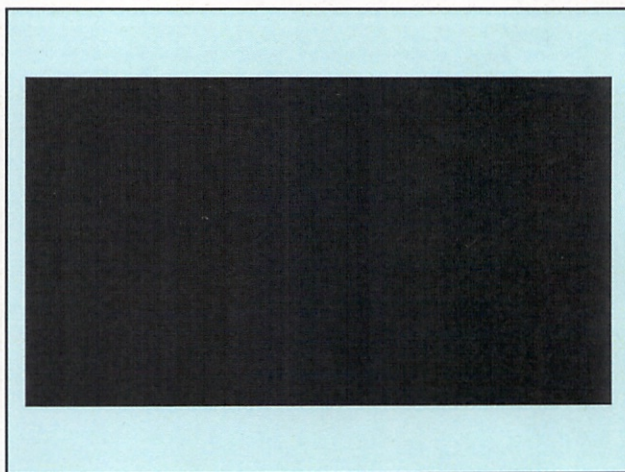
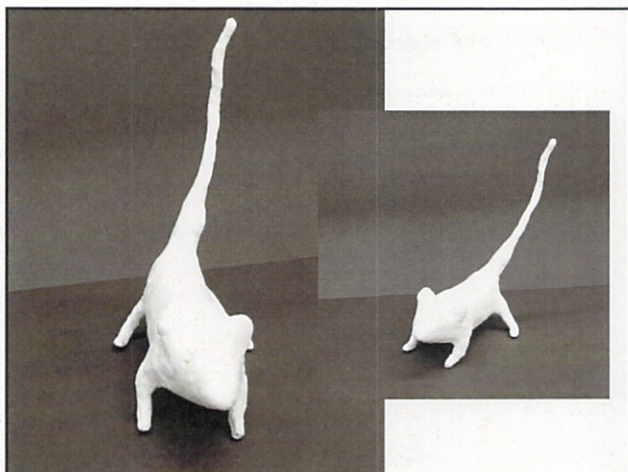
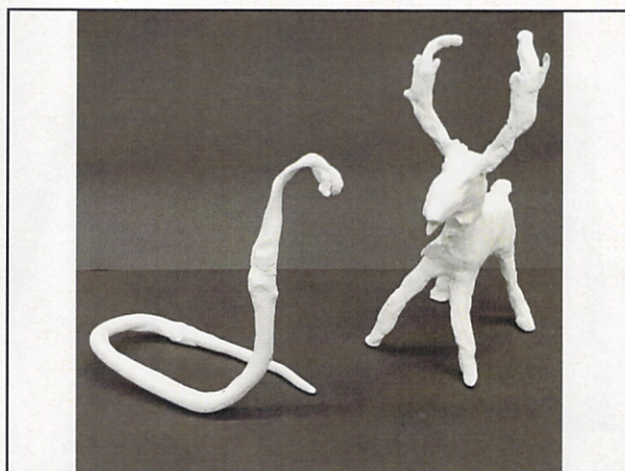
①ライブペインティングの鑑賞



②風神雷神図屏風の鑑賞



③粘土による動物の表現
Kaizukanimal



表現するわたしは
鑑賞したわたしにつられる。

ご静聴ありがとうございました。